

民主
PRESS MINSHU

号外
〈横須賀・三浦版〉

民主党プレス民主編集部
〒100-0014
東京都千代田区永田町1-11-1
電話 03-3595-9988(代表)
press@dpj.or.jp
http://www.dpj.or.jp

<連絡先>

民主党神奈川県第11区総支部

〒238-0007
横須賀市若松町3-4 山田ビル2階
TEL. 046-827-1504
FAX. 046-827-1698
E-mail: yokokume.katsuhito@gmail.com
HP: http://www.yokokume.jp

開国の地から
改国の地へ

衆議院神奈川11区民主党公認候補に

よこくめ勝仁さん



地盤
看板
カバン
なし

政治家になるためには、地盤(支援団体など強力な支持基盤)、看板(知名度)、カバン(政治資金)が必要と言われています。よこくめ勝仁さんにはこれが全くありません。しかし、政治家になって横須賀・三浦を、そして日本を良くしたいという情熱と信念は誰にも負けませぬ。普通の労働者の家庭に生まれ、アルバイトをしながら大学を卒業した苦学人だからこそ、「国民の生命・生活・未来を大切に政治」を実現できるのです。

国民の生命・生活・未来を大切に政治を!

なぜ神奈川11区から立候補するのか
江戸幕府の鎖国政策を終わらせ、世界に門戸を開いた「開国の地」である、横須賀・三浦が大好きだからです。
政治不信の増大、経済不振、少子高齢化、国際社会で日本の果たす役割の増大、気候変動など、21世紀に入り日本を取り巻く内外情勢は厳しさを増し

ています。山積する課題を的確に解決していくためには、日本の政治を変える必要があります。そのためにまずは開国の地から「改国」(国のあり方を改める)したいと考え、小栗上野介忠順のような役割を横須賀・三浦で果たしていきたいと思っています。
暇を見つけて、幕末からの開国に関する史跡を巡りたいです。

よこくめ勝仁(横桑勝仁)の略歴 1981年9月10日生まれ

トラック運転手のアットホームな家庭で育ち、公立の小・中・高を経て、奨学金とアルバイト代を頼りに大学に通う。家族のため一生懸命に働く父の背中を見てきて、額に汗して働くことの尊さを実感する。

- 2005年3月 東京大学法学部卒業
2005年11月 司法試験合格
2006年4月 最高裁判所司法研修所入所
2007年9月 弁護士登録(現在 弁護士)

よこくめ勝仁
を支えます!



神奈川県会議員
大村 博信



横須賀市議会議員
佐久間則夫



横須賀市議会議員
岩崎 絵美



三浦市議会議員
高橋 洋文

よこくめ意見大募集
取り回しは早いこと
FAXまたは郵便にてお送りください。
FAX:046-827-1698
Q よこくめに何を望みますか?
なんでもご意見ご要望をお書きください
★民主党の活動にご協力いただける方はVをお願いします。
□ボランティア □ポスター掲示 □党員・サポーター加入
●お申し込み忘れれば、お名前・ご住所をご記入下さい
お名前 Tel.
〒238-0000
ご住所

# よこくめ勝仁さんってこんな人



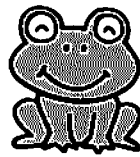
## 横須賀・三浦の歩く広告塔に

横須賀に住み始めて、いつも地元産品を満喫しています。

横須賀・三浦には、海軍カレーとネイビーバーガー、三崎のマグロ、三浦ダイコン、津久井浜のイチゴと、挙げたらきりがなくらい美味しいものが溢れています。横須賀・三浦の振興・発展のために、私は地元産品の歩く広告塔になるつもりです。

## イメージキャラクターはカエル

神奈川11区(横須賀・三浦)と日本を「変える」、政治家を志した初心に「帰る」という意味と、カエルは環境の変化に敏感で弱い生き物ですので、環境を大切にするという想いを込めています。



## 生い立ち

車の部品を運ぶトラック運転手の父、パートで働く母、そして姉が2人のアットホームな家庭で育ちました。幼いときから、自分たちは全く贅沢をせず子供たちのために一生懸命働く両親の姿を見ながら、「額に汗して働くということは、本当に大変なことだなあ。将来は必ず両親に恩返しをしよう。そして、両親のような額に汗して働く人たちが、頑張った分だけ報われる、幸せになれる社会を創りたいなあ。」と思い続け、そのためには政治家になって政治を変えていきたいと思っていました。

大学の授業料は「親としての責任だから。心配なくていいよ。」という父の言葉に甘えましたが、生活費は奨学金とアルバイト代でまかないました。アルバイトは、塾講師、ファミリーレストランのウェ이터、深夜の製本作業、交通量調査など10種類以上の業種を経験しています。

座右の銘 「行動が現実を創る」  
しがらみに捕らわれることなく、国民の生命・生活・未来を守るための政策を、強い情熱と信念を持って実行していく政治家を目指しています。理論ではなく、「行動」で示していきます。

## 特技

### 裁縫

ボタン付け、ほつれ直し、裾縫いなどは自分でします。

### ボウリング

まくれで234点を出したことがあります。

身長171cm  
体重55kg  
靴のサイズ26cm



## 「横」須賀・三浦の「くめちゃん」と呼んで下さい

いつも大衆の中に身を置き、大衆の目線と物事を考え行動する政治家になりたいと思っています。私を見掛けたら気楽に「くめちゃん」と声を掛けて下さい。

## くじけない雑草魂

大学受験に1度、司法試験には2度失敗。それでもくじけずに東大に入り、弁護士になれたのは、「いつかは政治家になって世の中を良くしたい」という強い情熱と信念があったからだと思います。

## あいのり「総理」

フジテレビ系テレビ番組「あいのり」に、「総理」のニックネームで出演しました。年齢も育ちも職業も違う仲間と旅をする中で、人と人との絆という掛け替えのないものを手に入れました。内戦終了後間もなく、銃痕や心の傷が深く残るボスニア・ヘルツェゴビナでは、戦争の残酷さ、民族融合の難しさ、政治が果たすべき役割の大きさについて再認識をし、政治家になりたいという想いがより一層強くなりました。

イメージカラーは赤  
私の燃える情熱を表しています。



## 尊敬する人物 小泉上野介忠順

江戸幕府の勤王率行のときに横須賀製鉄所(後の海軍工廠)を建設、日本の近代化と横須賀発展の土台を築きました。私も小泉上野介忠順のように先見の明があり、未来を創り上げる政治家になっていきたいと思っています。作家の故・司馬遼太郎さんは彼を「明治の父」と評価していますが、正にその通りだと思います。

※二人の支援者の方が似顔絵を描いてくれました。

## 今まで一番失望したこと

安倍、福田の両元首相が2代続けて政権を放り投げ、その後の麻生首相も国民の審判を避け続けていること。3人とも世襲議員であり、脆弱な政治家を生んでしまうという世襲の負の部分の懸念が際立っていると感じています。